



# 余市町 地域おこし 協力隊制度

北海道余市町総合政策部政策推進課





# フルコースのまち、余市。

ゆるやかな丘に連なる畠には、みずみずしい果実や野菜がたわわに実り、  
眼前に広がる日本海は、豊富な海産物に恵まれた北海道屈指の漁場。  
近年は数々のワイナリーもオープンし、ワインの産地として注目を集めています。  
豊かな畠や海、人の思いや技が育む、フルコースの味わいが揃っています。





## ニッカウヰスキー 蒸溜所がある町

国登録有形文化財 北海道遺産  
ニッカウヰスキー余市蒸溜所

## ちょうど良い田舎

北海道の西部、積丹半島の東の付け根に位置し、  
海と山に囲まれた自然豊かな人口約1万8千人の  
町。

### POINT

札幌・ニセコから1時間以内に位置し  
都市・リゾート圏とのアクセス良好。





## 北海道内でも 比較的温暖な気候のまち

みずみずしい果実や野菜がたわわに実り、  
リンゴ、ブドウ、梨、桃の生産が道内トップ



## 日本有数のワイン用 ぶどうの産地

ワイン用ぶどうの生産量は国内トップクラスで、  
優れたワイナリーも急増



## 地域おこし協力隊とは

都市部から地方に移住して自らのスキルや経験を活かし地域の活性化のために多様な活動を行う人たちのこと。

制度開始：平成21年度（2009年度）

### 地域おこし協力隊

- ・自身の才能・能力を活かす
- ・理想の暮らしや生きがい発見

### 地 域

- ・斬新な視点
- ・熱意と行動力が刺激を与える

### 自治体

- ・行政では困難な柔軟な発想
- ・隊員が移住し地域の活性化

## 協力隊の活動条件の比較

	よくある市町村の例	余市町
採用の形態	会計年度任用職員として雇用	活動委嘱として任用 (町との雇用関係なし)
報償金 (給料)	月額18万円～21万円	月額275,000円（最大）
活動時間	規定あり (1日8時間、週5日)	規定なし (活動日数上限のみ設定)
兼業・副業	不可	可（活動に支障ない範囲）
活動内容	隊員への業務指示	受入の分野に沿った 隊員の提案による活動

# 余市町の協力隊の概要



## 活動経費の使途

- ・イベント開催費用
  - ・旅費／研修費
  - ・商品開発費 etc...
- ※活用にあたって町と事前協議が必要



## 活動報告・相談体制

- ・月次報告書（月報）の提出
- ・年度末に年間実績報告書の提出
- ・関係者間の連絡共有体制の整備



## 副業

- ・協力隊活動(本業)に支障がないこと
  - ・定住に向けた内容であること
- ※生活費のための副業はNG



## 求められる隊員の姿

- ・地域資源を活用して地域活性化
- ・アイデアを具現化させる行動力
- ・地域と積極的に交流を図る
- ・余市町のブランド力向上に寄与

# 余市町の協力隊の待遇

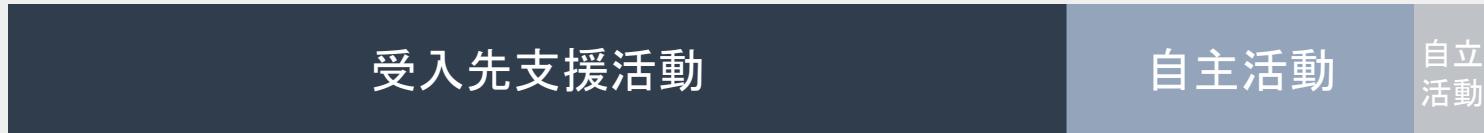
報償金（給料）	23.3万円/月 スキル・経験のある方は27.5万円/月
活動助成金	最大200万円/年 ※
家賃助成	最大3万円/月（※に含む）
車両費助成	1.5万円/月（※に含む）
通信費助成	5千円/月（※に含む）
活動用品助成	5千円/月（※に含む）
起業支援	上限100万円/1度限り



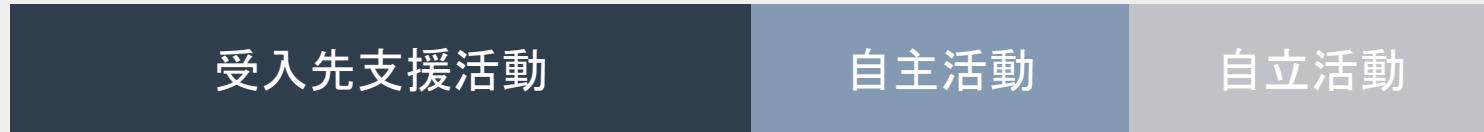
# 余市町の協力隊の活動

- 活動は受入先での業務支援活動が基本
- 年次や受入先により活動時間のバランスは異なる
- 将来の定住に向けた活動を応援

1年目の活動割合（例）



3年目の活動割合（例）



# 余市町の協力隊の内訳

## 隊員の受け入れ先

現役隊員の17人は、以下の受け入れ先で活躍しています。※2024年8月現在

・一般社団法人 余市観光協会	2人
・町内ワイナリー	3人
・NPO法人余市エコビレッジ	1人
・町内水産加工品製造会社	1人
・町内漁業者	1人
・株式会社ワンテーブル	7人
・株式会社あるやうむ	1人
・株式会社Yoichi Resort	1人



# メディア露出

隊員の皆様には、自身の活動を通じて  
様々な形でのメディア露出をお願いしております。

**余市町地域おこし協力隊座談会 2022**

5人の「地域おこし協力隊」が  
余市町での1年間を語り合いました。

現在、余市町には「地域おこし協力隊」として東京で育てた力を発揮している5人の若者たちです。それだけにこの1年間を振り返り、これまでの活動で何を学び、何を実感したのでしょうか。

（左）青藤 酋輔 様  
（右）吉田 哲也 様

商品開発や販売促進で  
余市観光協会を支援

青藤 酋輔 様（左下）：余市町長より「YODOGAHARA」のタオルを贈呈されました。

吉田 哲也 様（右下）：余市町長より「YODOGAHARA」のタオルを贈呈されました。

**ソムリエ最高峰・高松さん 余市に**

**地域おこし隊員に委嘱**

輸出「トップ級レストランへ」

【余市】町新規「地産  
おこし協力隊として」日本  
本へ参入、地元のコラボ・フ  
リホスティン「タマノイチ  
ヒロミ」（高松さん）が、  
さくらびより地元の新規出  
店へ参入する新規出店が  
手渡式を行った。オーストラリア、  
オーストラリア、オーストラ  
リヤ、米国、中国など、  
10ヶ所以上の海外出店へ  
経営相談の依頼が続々と  
寄せられており、3  
月に着工した「タマノイ  
チヒロミ」の新規出店は、  
余市のインバウンド  
する事務所が複数組合  
して、米国、中国など、  
世界中の少額投資者  
高齢者が需要に出店

（左）青藤 酋輔 様  
（右）吉田 哲也 様

青藤 酋輔 様（左）：余市町長より「YODOGAHARA」のタオルを贈呈されました。

吉田 哲也 様（右）：余市町長より「YODOGAHARA」のタオルを贈呈されました。

**YAHOO! JAPAN** IDでもっと便利に「新感覚グルメ」おトククーポン配布中

札幌から高速でおよそ1時間！余市町 地元高校生も登場！新感覚ご当地グルメがいいよ発売

9月16(木) 20:00開始

YODOGAHARA

札幌から高速でおよそ1時間！余市町 地元高校生も登場！新感覚ご当地グルメがいいよ発売

札幌から高速でおよそ1時間！余市町 地元高校生も登場！新感覚ご当地グルメがいいよ発売

9月16(木) 20:00開始

YODOGAHARA

## 余市町の現役隊員からの声



現役隊員の声その 1

私たちを日常的にサポートしてくれる役場職員の皆さん、こちらの問い合わせで分からぬ時があっても、すぐに調べて回答いただくので、私たちが活動しやすいよう努力してくれていると感じます！



現役隊員の声その 2

知らない土地に移住するのは勇気がいることですが、余市町の協力隊制度は活動開始前から自分のやりたいことと卒業後のビジョンを、ある程度役場の担当者や受入先と共有できるので、スムーズに活動を始めることができました！



## 「食の都よいち」と一緒に 盛り上げませんか？

季節ごとに水揚げされる旬の水産物や加工品、果樹や野菜の農産物。  
さらには全国トップレベルのワインぶどう産地で、ワインやウィスキー  
ーといったお酒など豊富な食資源に恵まれる町「余市町」で  
あなたのスキルを生かして共に地域を元気にしましょう。

お問合せ先：余市町総合政策部政策推進課政策グループ

電話:0135-21-2117(直通)

メール:s.cyousei@town.yoichi.hokkaido.jp

